



# 令和7年度「防災スペシャリスト養成」 地域研修（山形県）

令和6年度 地域研修（岡山県）の様子

## 災害対策本部における初動対応を学ぶ

本研修は、山形県および県内市町村の担当職員を対象としています。リアルタイム研修では災害発生（水害を想定）から1時間後・半日後の本部会議を想定した演習等から、初動対応に必要な業務や課題、検討事項を学ぶことで、対策本部の機能強化を目的としています。

### オンデマンド 講義

令和7年 9月17日（水）

～令和7年 10月5日（日）



※ 受講には、インターネットに接続されたPCやタブレットが必要です。  
受講者ご自身でご準備ください。

申込 令和7年 9月4日（木）

期限 ※ 申込方法は別添の募集要項をご覧ください。

### リアルタイム 研修

令和7年 10月6日（月）09:30～17:00

※時間は多少前後する可能性があります。

山形県庁 2階 講堂

〒990-8570 山形県山形市松波2丁目8-1

### 開催概要

約2.5週間のオンデマンド講義期間中に講義動画を視聴し、約1日のリアルタイム研修を受講いただきます。研修カリキュラムは次ページ参照。

### 受講者の声

- 元日に能登半島地震が発生し、受援した自治体と応援する自治体との間で職員同士がリアルタイムで対話することができたことは、とても意義のあることでした。
- さまざまな制度の解説から体験談を学ぶ機会となったので、有意義な研修でした。
- リアルタイム研修では、能登半島地震における受援側と応援側の生の話が聞ける良い機会となり、とても有意義な研修となった。

- 災害対策等を実施するうえで、役立つ防災に関する多くの知識が得られ、一人でも多くの命が救えるよう、今後とも、このような研修を多く実施していただければと思います。
- 研修を通じて人のつながりもできました。
- 個別避難計画の大切さや有効性を改めて実感した。また、他自治体の計画作成の実態についても認識できた。
- 非常に有意義な時間でした。行政に携わる者としてももちろんですが、災害担当を離れた場合や、退職した場合であっても必要な知識を教えてくださいました。

#### 地域研修とは

内閣府(防災)では、「危機事態に迅速・的確に対応できる人」、「国・地方のネットワークを形成できる人」を「防災スペシャリスト」に求める人材像と定め、国や地方公共団体等の職員を対象とした「防災スペシャリスト養成研修」に取り組んでいます。

その一環である地域研修は、災害対応能力の一層の向上、地域内の人的ネットワークの形成の促進等を目的に、都道府県と内閣府(防災)の共催で開催します。

# 地域研修カリキュラム

※講師等との調整により、カリキュラムに若干の変更の可能性があります。

オンデマンド講義

視聴時間約

2.6

時間

※受講必須のみの場合

単元名 / 講師		● : 受講必須 ◇ : 受講任意	時間
<b>災害対策本部が行う対策立案プロセス</b>			
1-1	災害対策本部の活動サイクル	林春男 (京都大学)	● 15分
1-2	当面の対応計画の策定		● 15分
1-3	当面の対応計画策定のための災害対策本部での情報処理		● 15分
1-4	災害対策本部会議の進め方		● 15分
<b>避難所運営等 避難生活支援</b>			
2-1	全体像	田村圭子 (新潟大学) 山本晋吾 (ひょうご震災記念 21世紀研究機構)	● 5分
2-2	避難所の運営サイクルの確立		● 4分
2-3	情報の取得・管理・共有		● 3分
2-4	食料・物資管理		● 5分
2-5	トイレの確保・管理		● 5分
2-6	衛生的な環境の維持		● 4分
2-7	避難者の健康管理		● 5分
2-8	寝床の改善		● 3分
<b>災害廃棄物処理</b>			
3-1	災害廃棄物処理の概要	環境省	● 10分
3-2	災害廃棄物処理 自治体における発災直後の対応	環境省	● 5分
3-3	災害廃棄物処理(事例)	常総市	◇ 40分
<b>生活再建支援業務</b>			
4-1	生活再建業務の全体像	田村 圭子 (新潟大学)	● 30分
4-2	住家の被害認定調査の概要	堀江 啓 (インターリスク総研)	◇ 25分
<b>安否確認業務</b>			
5	安否確認業務	田村 圭子 (新潟大学)	● 15分

リアルタイム研修

時間	単元	講師	分	単元の概要
09:30 ~09:40	- (オリエンテーション)	(事務局)	10分	
09:40 ~10:10	1 【講義】 山形県におけるリスク①	山形地方気象台	30分	山形県に想定されるリスクを学ぶ(気象台の立場から)。
10:10 ~10:40	2 【講義】 山形県におけるリスク②	東北地方整備局	30分	山形県に想定されるリスクを学ぶ(地方整備局の立場から)。
10:40 ~10:50	- 休憩		10分	
10:50 ~12:00	3 【演習①】災害対策本部における 初動対応研修①	新潟大学 田村圭子教授	70分	災害対策本部における状況見積りの方針について学ぶ。
12:00 ~13:00	- 昼休み		60分	
13:00 ~16:20	4 【演習②】災害対策本部における 初動対応研修②	新潟大学 田村圭子教授	200分	災害対策本部を中心とした対応業務方針の方針について学ぶ。
16:20 ~16:50	5 全体討論(ふりかえり)	新潟大学 田村圭子教授	30分	研修を通じて学んだことをふりかえり、今後の本部体制について活かすべきポイントを学ぶ。
16:50 ~17:00	- (閉講)	(事務局)	10分	

コーディネーター

新潟大学 危機管理本部  
危機管理センター 教授

【プロフィール】

**田村 圭子 氏**

新潟大学 危機管理本部 危機管理センター教授。平成16年3月京都大学・博士(情報学)。専門は危機管理・災害福祉。内閣府「防災スペシャリスト養成企画検討会」座長、新潟県「防災会議」委員などを務める。

共催

 山形県

 内閣府(防災)

運営・企画

 Science Craft  
株式会社サイエンスクラフト